

# 地域再犯防止推進 モデル事業

性犯罪者への入口支援

大阪府 治安対策課

# 本日の説明内容

---

事業目的

---

事業説明

- ・ 性犯罪者に対する心理カウンセリング支援
  - ・ 心理カウンセリング支援の流れ
- 

事業効果

- ・ 効果検証のための指標
  - ・ 指標に基づく検証結果
- 

有識者の意見

---

まとめ

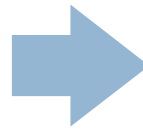
# 事業目的

- **出口支援**

強制わいせつや強制性交等などを犯し  
出所した者で、大阪府に住所を定めた者

〈大阪府条例により実施〉

心理カウンセリング等の実施



社会復帰への支援  
(再犯防止)



# 事業目的

## ・ 入口支援

痴漢や盗撮などの性犯罪者（服役なし）

痴漢・盗撮は  
処罰が軽い…

▶ 服役せず  
これまで通りの生活

=

再犯の  
可能性大？



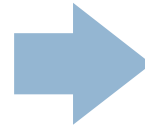
法務省モデル事業を活用

# 事業目的

- 入口支援

〈法務省モデル事業〉

心理カウンセリングの実施



認知の歪みの矯正

再犯防止



# 事業説明

～性犯罪者に対するカウンセリング支援～

## 大阪府再犯防止推進モデル事業

大阪府・  
心理カウンセリングによる  
入口支援

### モデル事業対象犯罪

性犯罪条例以外

- 卑猥な行為  
(痴漢、盗撮)
- 公然わいせつ
- 児童ポルノ

○起訴猶予(要自認)

- 保護観察付執行猶予  
(特別遵守事項・無)
- 単純執行猶予
- 科料・罰金

## 既存の制度

保護観察所・性犯罪者処遇  
プログラム

■保護観察付執行猶予  
(特別遵守事項・有)

保護観察終了

■刑の一部執行猶予  
(保護観察有)

保護観察終了

大阪府・  
社会復帰支援

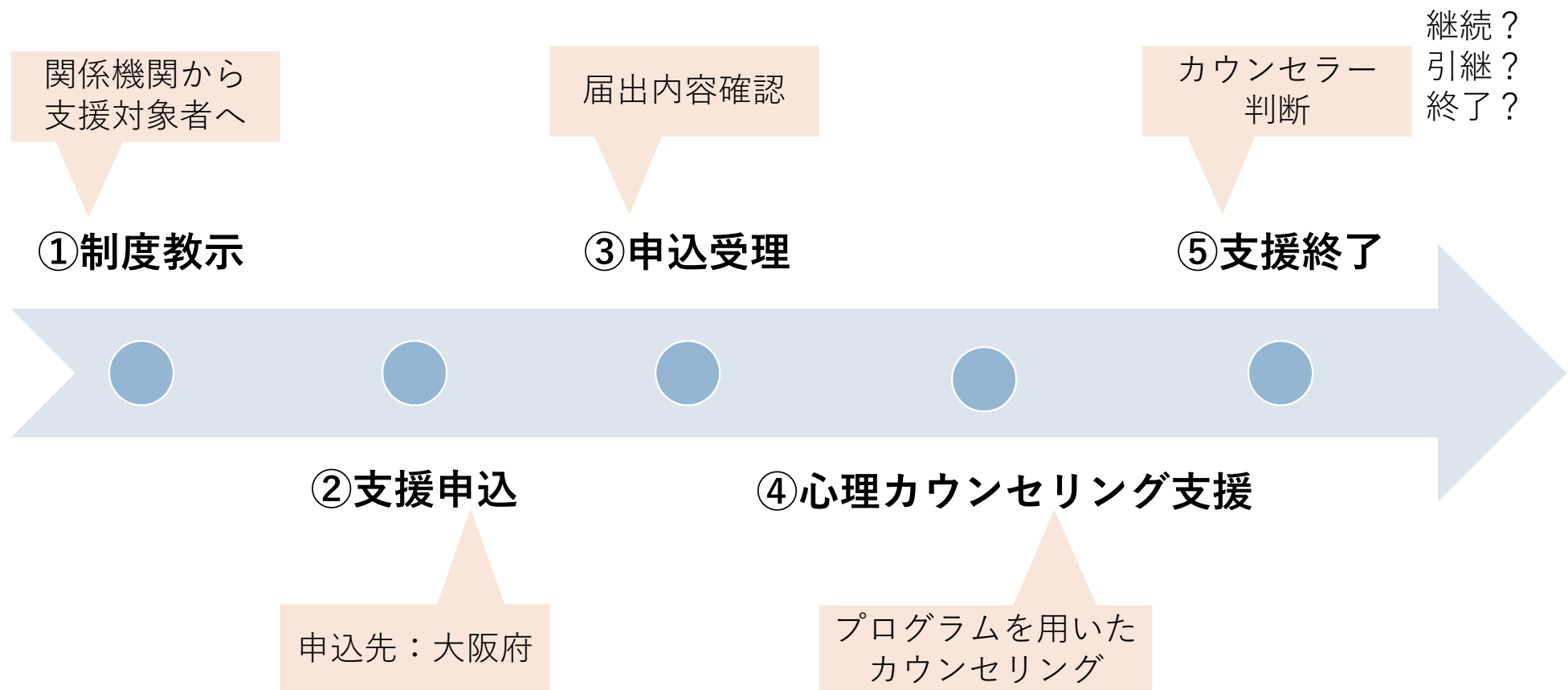
### 大阪府子どもを 性犯罪から守る条例

性犯罪条例

- 強制わいせつ
- 強姦  
(強制性交等)
- わいせつ目的  
略取誘拐
- 監護者わいせつ  
及び  
監護者性交等  
など

# 事業説明

～心理カウンセリング支援の流れ～



# 事業効果

～効果検証のための指標～

- 活動指標

- 支援者数

👉 事業周知の **対象・時期**  
**対象者への説明方法** 等 を分析

- ・ 対象者への働きかけの方法は、適切であったか？





# 事業効果

～指標に基づく検証結果～

## ・活動指標

### ○ 支援者数

👉 処分確定後の**適切なタイミングでの制度周知**が課題

- ・ 関係機関の協力を得たが、**21名**（3年間）の支援目標に対して、実績は**14名**
- ・ 事業準備やカウンセリング実施に、想定以上の時間が必要

（新型コロナウイルスも影響か？）

# 事業効果

～効果検証のための指標～

## ・成果指標

### ① 「心理カウンセリング支援」 に対する肯定的評価の割合

 支援終了時に実施する **アンケート調査** を分析

- ・ 支援を受けて良かったと思うか
- ・ 支援を受けて性犯罪に及んだ原因に気づくことができたか
- ・ 支援が性犯罪を防ぐきっかけになると思うか 等

# 事業効果

～指標に基づく検証結果～

## ・成果指標

① 「心理カウンセリング支援」 に対する肯定的評価の割合

👉 心理カウンセリング全終了者の **91%** が

**肯定的な評価** (10/11名)



# 事業効果

～効果検証のための指標～

## ・成果指標

② 再犯リスク等の尺度に、変化はあったか？

👉 支援の初回と最終回に実施する、  
同内容の **アセスメントシート** を比較



- ・ 犯行前の生活の様子（家庭、仕事、性的欲求等の状況）
- ・ 思考の誤り（性的な事項に対する考え方の誤りの程度）
- ・ 逆境的小児期体験（子供の頃の逆境の体験の有無）等 6 項目

# 事業効果

～指標に基づく検証結果～

- 成果指標

② 再犯リスク等の尺度に、変化はあったか？

👉 全ての項目について、基本的に

**良好な変化**が見られた！

# 有識者の意見

- 成果目標（肯定的評価）が目標を大きく上回り、  
事業の意義は高評価
- 多様な支援対象者に対応できるよう、プログラムの構築や、  
カウンセラーのスキル向上が必要
- 事業効果の適切な評価には、  
支援後の再犯情報の取得が重要

# まとめ

- 大阪府の地域再犯防止推進モデル事業
  - 【 既に実施していた出所者の社会復帰支援（**出口支援**）を踏まえ、  
法務省モデル事業を活用し、非入所者への支援を実施（**入口支援**）
- 事業の効果は出ている（アンケート・アセスメントの結果より）
- 制度周知の面で課題があり、支援目標数は達成ならず
- **司法機関の協力**、**支援後の再犯情報の取得**が重要